

『福岡市の観光・MICE』2024年版
(福岡市観光統計)

調査方法・用語の定義

1 入込観光客数

- (1) 交通手段別の年間降客者数を把握する。
- (2) (1)の数に入込観光客率を乗じて、交通手段別の入込観光客数を推計。
 - ※ 入込観光客率は過去の福岡市観光客動態調査の結果等をもとに算出している。

2 宿泊観光客数

- (1) 令和元年までは、観光庁の「宿泊旅行統計調査」の結果を利用し宿泊客数を推計。
令和2年から、「福岡市税務統計」及び観光庁の「宿泊旅行統計調査」の結果を利用し宿泊客数を推計。
- (2) (1)の数に宿泊観光客率を乗じて、宿泊観光客数を推計。
 - ※ 宿泊観光客率は福岡市が実施した観光客動態調査等の結果をもとに算出している。

【用語の定義】

- 観光・・・名所・旧跡めぐり、ショッピング、食、スポーツ観戦、コンサート、テーマパークなど
- 観光客・・・上記の観光目的で旅行している人及び仕事（社用、公用、商用、会議、研修など）兼観光
- 訪日外国人旅行者・・・訪日外国人旅行者とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外国人旅行者に含まれるが、当該旅行者数に乗員上陸数（特例上陸許可）は含まれない。

※ 前年比や構成比は、四捨五入の関係で掲載数値の比と異なる場合がある。

※ 出典

- ・株式会社ブログウォッチャー（おでかけウォッチャー）
- ・観光庁「宿泊旅行統計調査」
- ・観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」（2021年3月）
- ・日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」
- ・観光庁「訪日外国人消費動向調査」
- ・法務省「出入国管理統計」
- ・日本政府観光局（JNTO）「国際会議統計」

目次

【項目】

福岡市の観光・MICEの概況

1 入込観光客数の推移	3
2 宿泊の状況	4
3 観光消費額と経済波及効果	7
4 訪日外国人旅行者数及び訪日外国人旅行消費額の推移（全国）	8
5 福岡市の外国人入国者数の推移	9
6 日本全体（訪日外国人旅行者）と福岡市（外国人入国者）の国籍別訪問割合比較	10
【参考】2023年福岡市への来訪者の動向関係	11
【参考】観光情報サイトの閲覧状況関係	13
7 クルーズ及び国際会議の開催の状況	15
【トピック】世界水泳受入結果（消費分析）	16

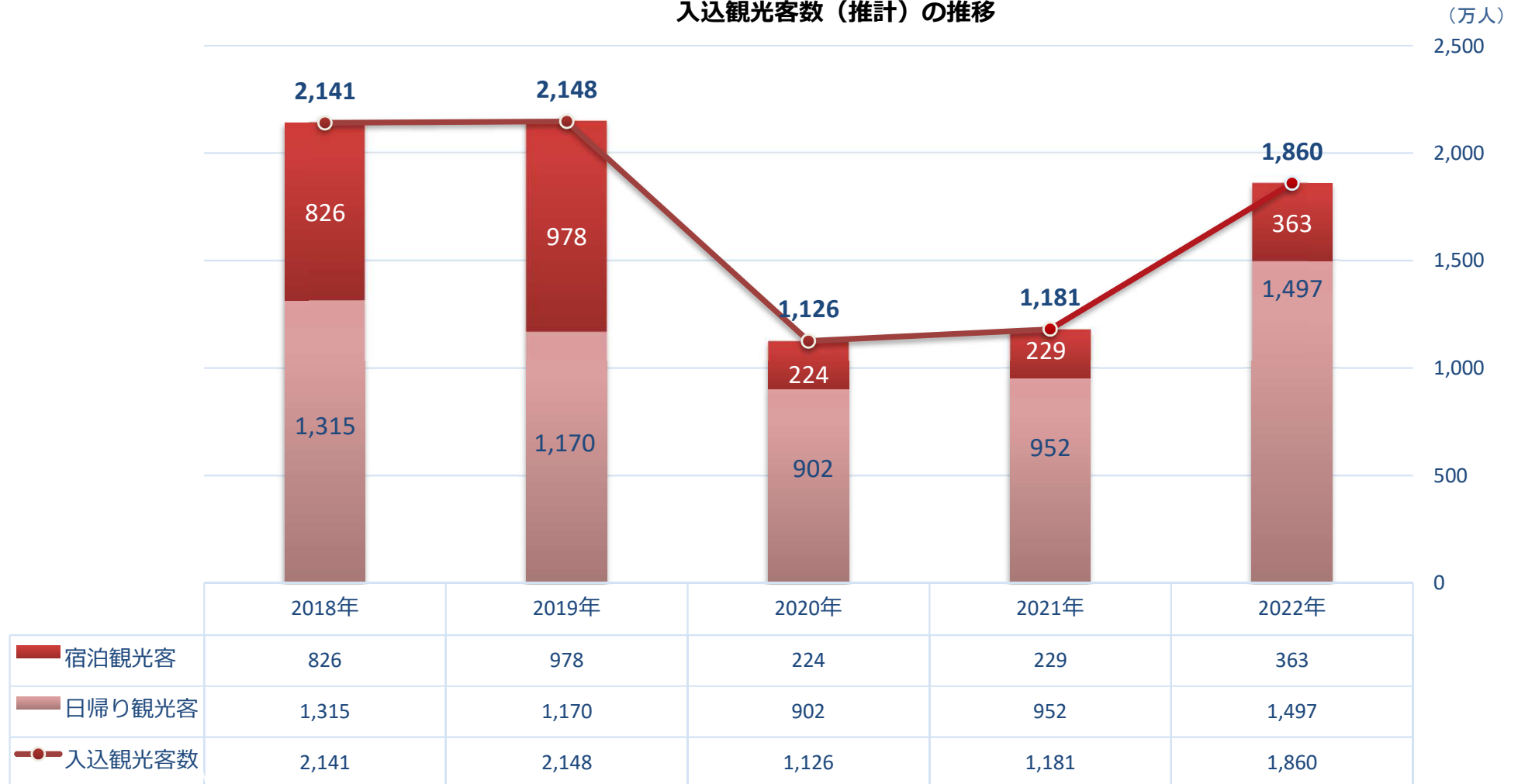
『福岡市の観光・MICE』2024年版の総括

- 2022年の入込観光客数は、新型コロナウイルス感染症による水際対策の緩和により、**1,860万人**（前年比 157.5%）とコロナ前（2,148万人）の**9割近くまで回復**している。
- 2023年のホテル・旅館の客室稼働率は、**年平均74.2%**（2022年：51.8%）とコロナ前とほぼ同水準となった。
- 国の水際対策の見直し等により、外国人入国者数が**279.5万人**（2022年：40.2万人）と**コロナ前（269.5万人）と同水準まで回復**。2024年以降はクルーズ船による観光客の増加により、**更なる外国人入国者数の増加**が見込まれる。
- 福岡市観光情報サイトのPV数は、コロナ前の数字までの回復には至っていないが、入国制限の緩和やコロナ5類移行により、**日本語・外国語ともに回復傾向**にある。

1 入込観光客数の推移

- 入込観光客数（推計） **1,860万人（2022年）** 前年比 **157.5%**
※ 宿泊観光客 前年比 **158.5%**、日帰り観光客 前年比 **157.2%**
- 外国人観光客の受入再開により、宿泊、日帰り観光客ともに大きく増加。

入込観光客数（推計）の推移



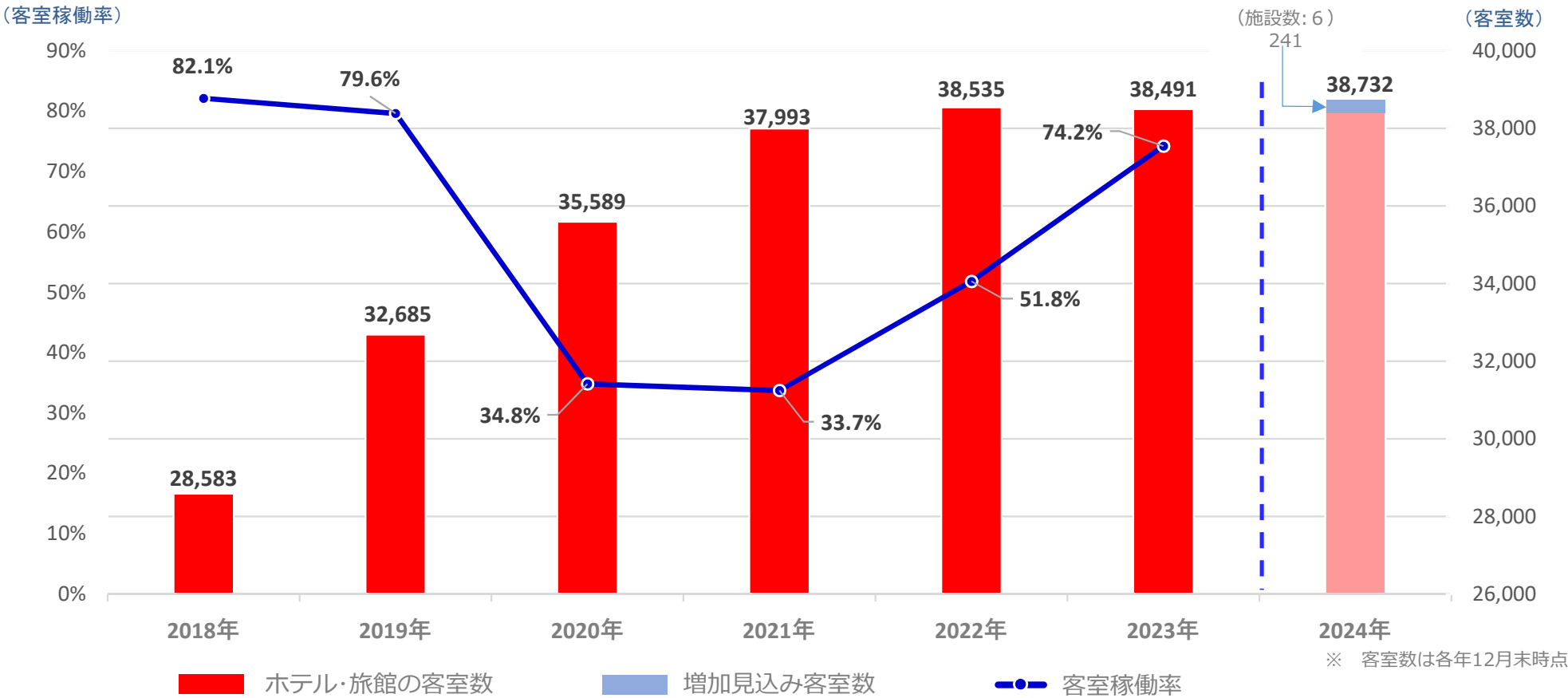
(宿泊観光客 + 日帰り観光客)

※2020年から宿泊観光客の推計方法を変更

2 宿泊の状況（1 / 3）

- ホテル・旅館の客室数は、**38,491 室（2023年）**
- 福岡市において、2024年は **6施設 241室 増加見込み**
- 客室稼働率は、2023年は大きく回復し、**コロナ前とほぼ同水準まで到達**

福岡市におけるホテル・旅館の客室数及び客室稼働率の推移



【参考】2023年 延べ宿泊者数（推計）：1,099万人

資料（客室稼働率）：観光庁「宿泊旅行統計調査」
 資料（客室数）：「福岡市内旅館施設一覧表」詳細は次頁
 ※増加見込みについては、あくまでも計画段階のものであり、増減することがありうる。（経済観光文化局調べ）
 資料（延べ宿泊者数）：「福岡市税務統計」等の宿泊数を元に推計。

2 宿泊の状況（2 / 3）

宿泊施設数等（各年12月末時点）

（単位：軒、室、人）

区分	ホテル・旅館			簡易宿所			合計		
	数(軒)	客室数	定員数	数(軒)	客室数	定員数	数(軒)	客室数	定員数
2019年	522	32,685	60,620	234	1,188	7,820	756	33,873	68,440
2020年	577	35,589	69,937	176	851	6,550	753	36,440	76,487
2021年	549	37,993	75,702	106	622	5,227	655	38,615	80,929
2022年	513	38,535	77,804	95	581	4,926	608	39,116	82,730
2023年	540	38,491	78,027	94	562	4,937	634	39,053	82,964

※福岡市が営業を許可している宿泊施設のうち、旅館業法の分類によるホテル・旅館・簡易宿所を集計したもの（資料：「福岡市内旅館施設一覧表」）

なお、下宿営業、社員寮や保養所、風俗関連営業を除いた施設を対象。ただし、社員寮・保養所のうち一般客受入のある施設は、ホテル・旅館に含めている。

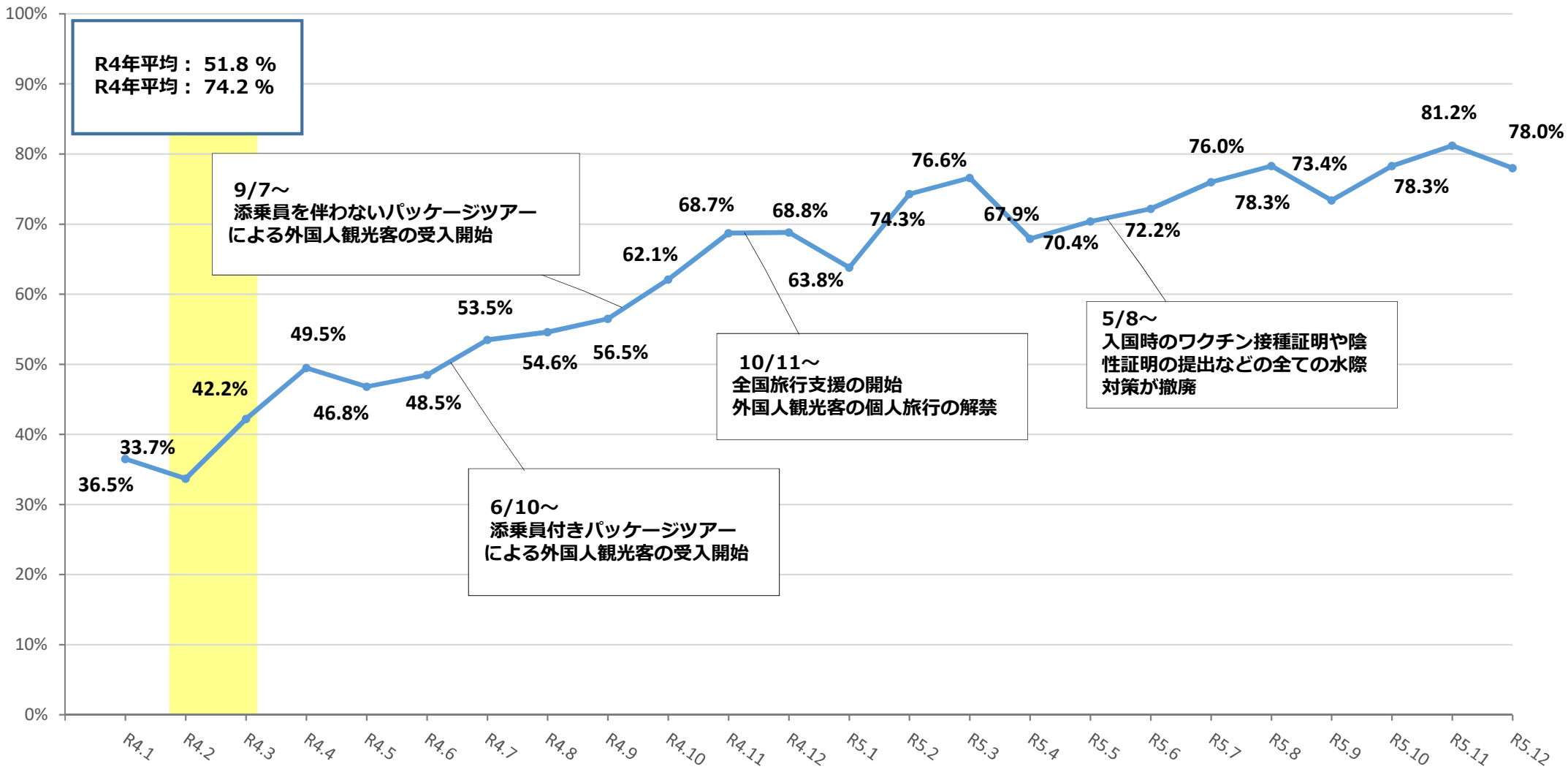
資料：「福岡市旅館業営業許可施設一覧」

【参考】

住宅宿泊事業法に基づく届出数 496 件
（2023年12月末時点）

2 宿泊の状況（3 / 3）

福岡市におけるホテル・旅館の客室稼働率

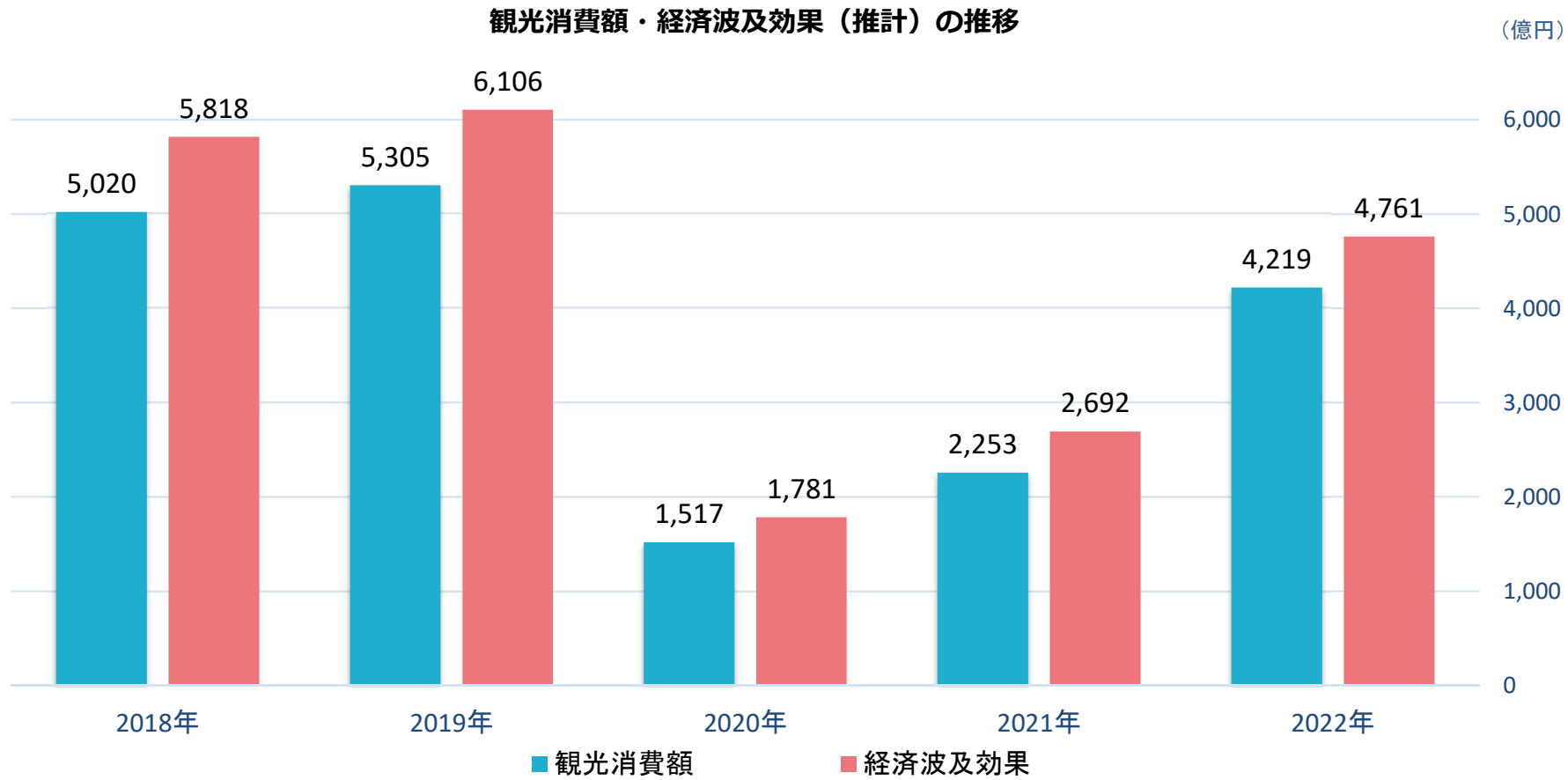


資料（客室稼働率）：観光庁「宿泊旅行統計調査」

※ R4.1.27~R4.3.6 … まん延防止等重点措置期間（R4.1.27~R4.3.6）

3 観光消費額と経済波及効果

- 観光消費額（推計） **4,219億円（2022年）** 前年比 **187.3%**
- 2022年は、**宿泊、日帰り観光客数**がともに増加したことに伴い、**観光消費額**が増加。



※ 2019年から2020年の経済波及効果は、2015年産業連関表を使用。観光客の消費構成を下記の資料から推計したもの。
2016年から2018年の経済波及効果は、2011年産業連関表を使用。観光客の消費構成を下記の資料から推計したもの。

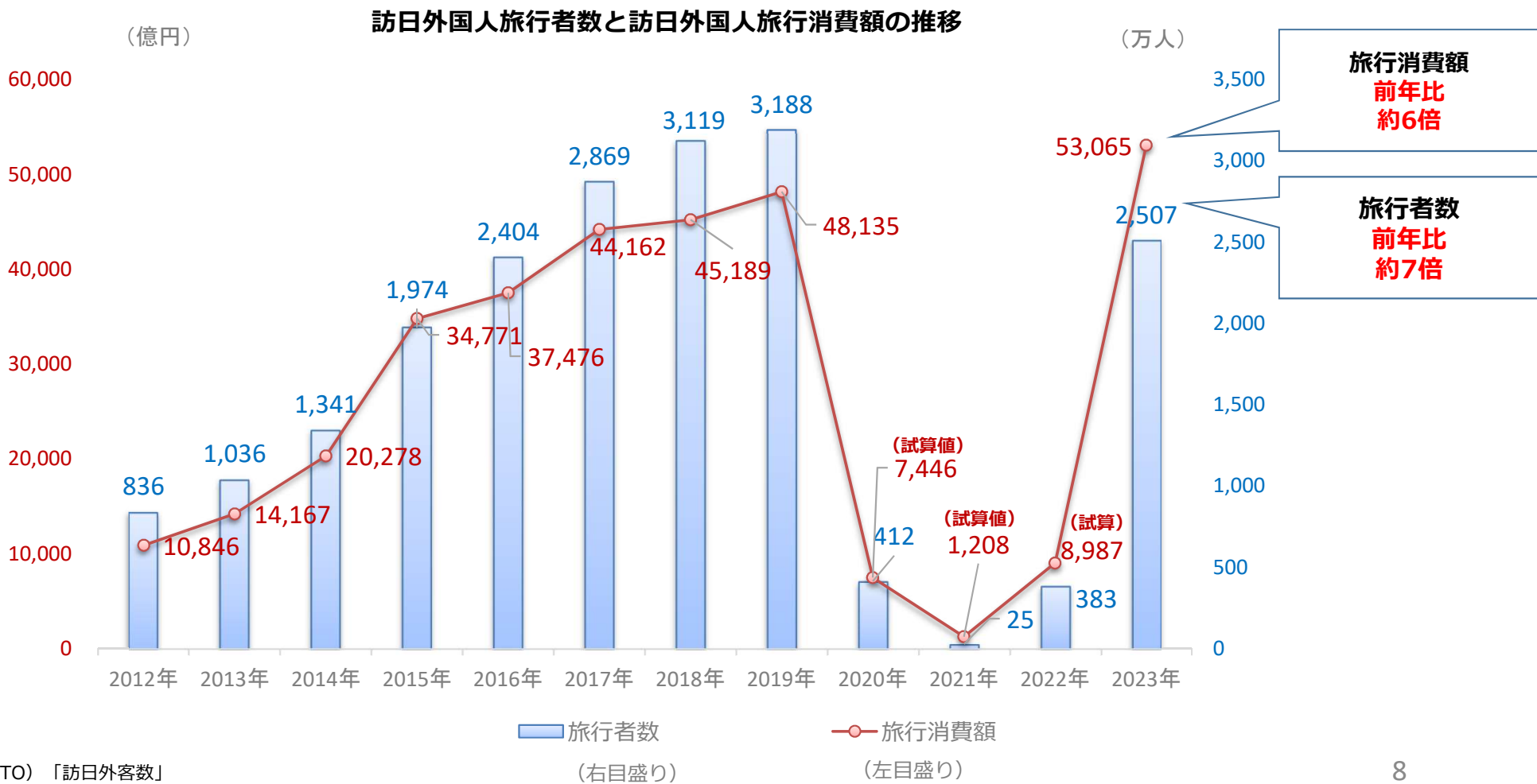
国内観光客の消費構成：観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」
訪日外国人の消費構成：観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」
経済産業省、内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)
「地域経済分析システム (RESAS)」外国人消費の構造

4 訪日外国人旅行者数及び訪日外国人旅行消費額の推移（全国）

● **訪日外国人旅行者数 約2,507万人（2023年）**
 ※ **福岡市における外国人入国者数：約279万人**

※ 訪日外国人旅行者とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。
 駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外国人旅行者に含まれる。
 なお、左記訪日外国人旅行者数には、乗員上陸数（特例上陸許可）は含まれない。

● **訪日外国人旅行消費額 約5兆3,065億円※（2023年）**



資料：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」
 観光庁「訪日外国人消費動向調査」

5 福岡市の外国人入国者数の推移

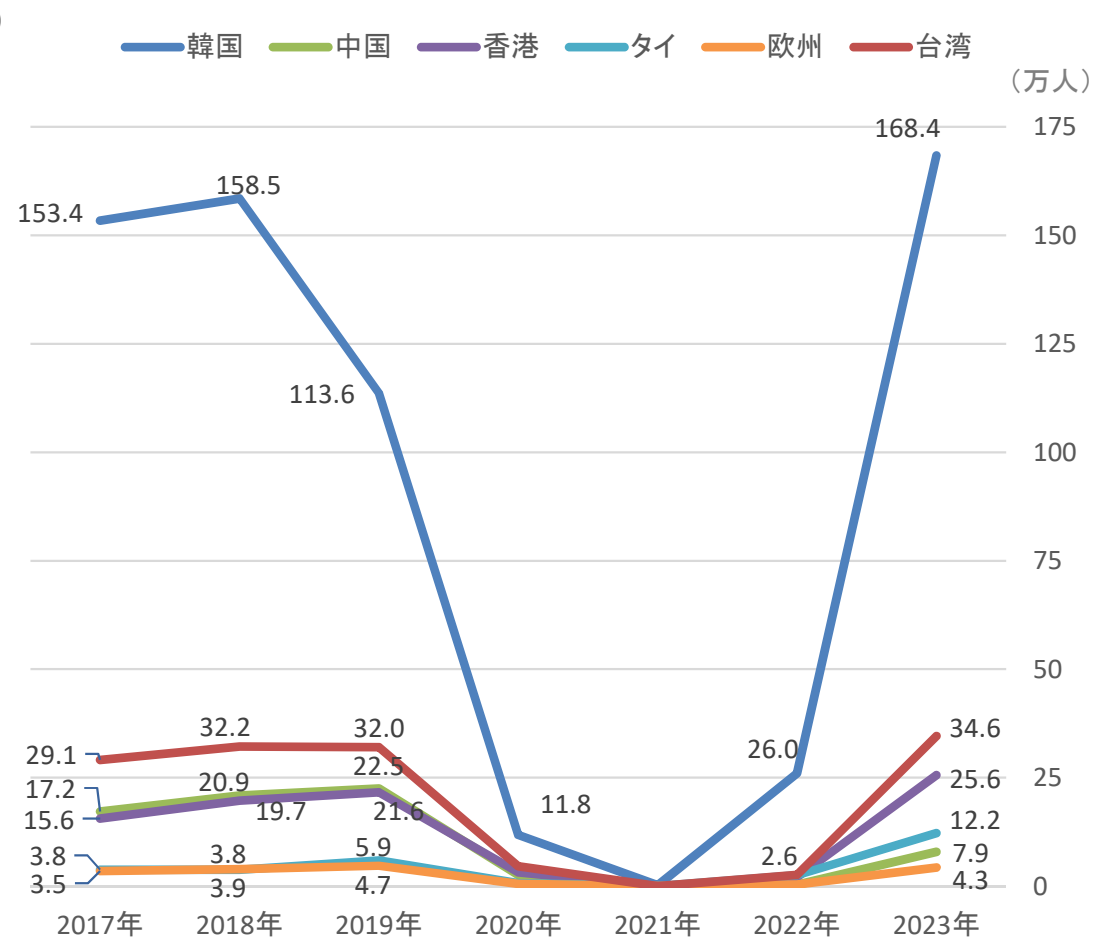
- 福岡市への入国者数 約**279.5万人**（2023年）
- コロナ5類移行により大幅に増加し、2019年を超える入国者数となった

福岡空港及び博多港からの外国人入国者数の推移



資料：法務省「出入国管理統計」

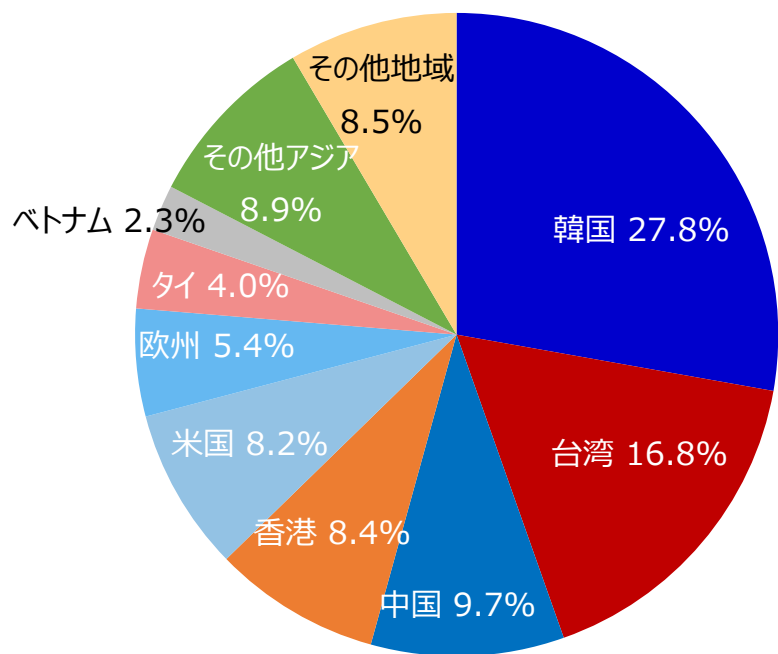
主な国・地域別福岡市への入国推移



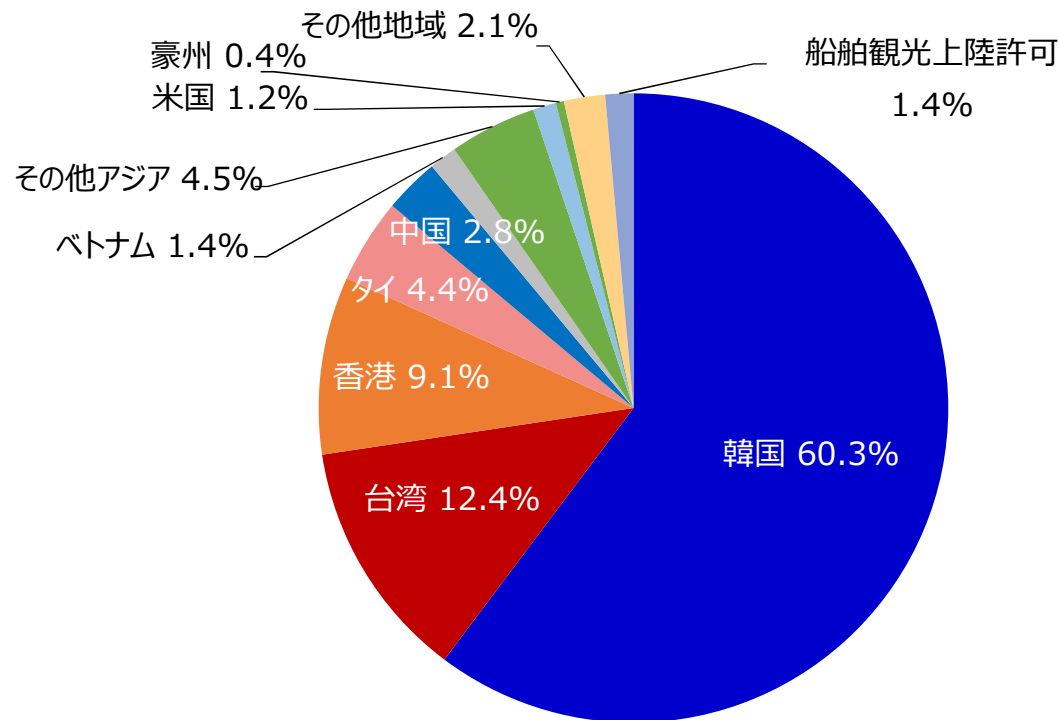
※船舶観光上陸許可（クルーズ）を除く

6 日本全体（訪日外国人旅行者）と福岡市（外国人入国者）の国・地域別訪問割合比較

日本全体における訪日外国人旅行者数の割合
(2023年推計値)



福岡市における外国人入国者の割合
(2023年速報値)



【参考】
2019年の日本全体における訪日外国人旅行者数の割合
(上位5地域)

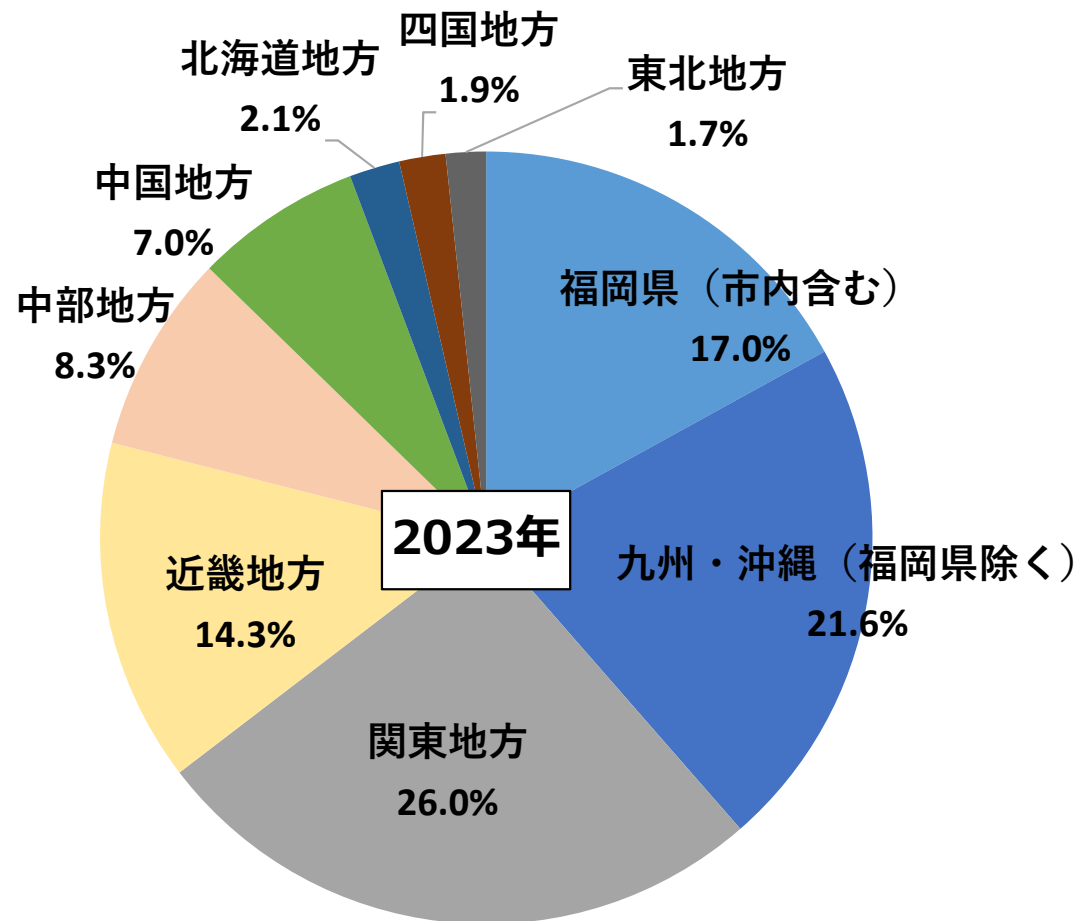
中国30.1%、韓国17.5%、台湾15.3%、
香港7.2%、米国5.4%

【参考】
2019年の福岡市における外国人入国者の割合
(上位5地域)

韓国42.2%、台湾11.9%、中国、8.3%
香港8.0%、タイ2.2%

【参考】2023年福岡市内に宿泊した人の割合

- 2023年の市内宿泊施設の宿泊者のうち、県外からの来訪が約83%、**関東・近畿・中部地方からの来訪が全体の約半数**を占めている。



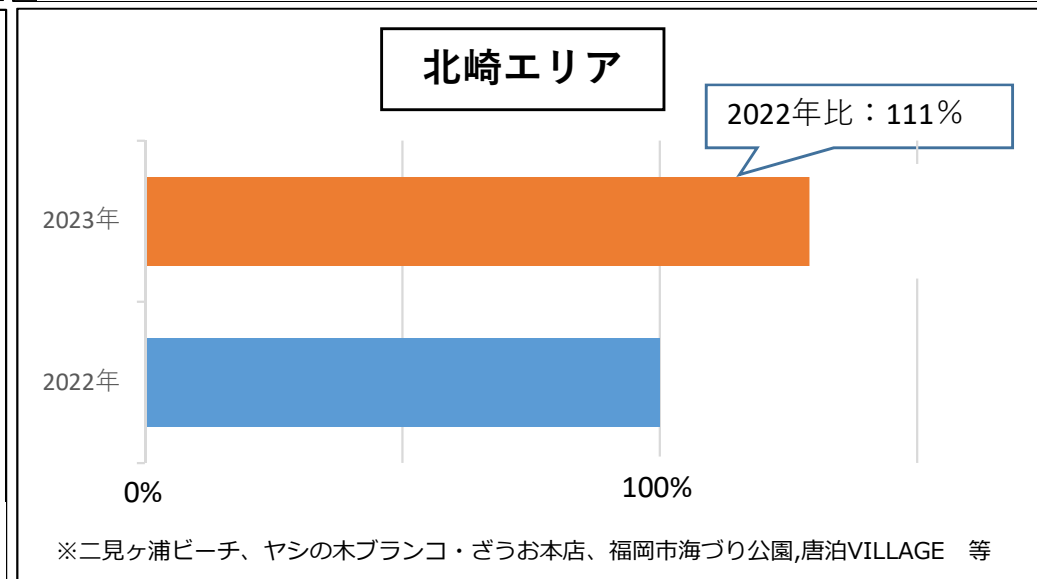
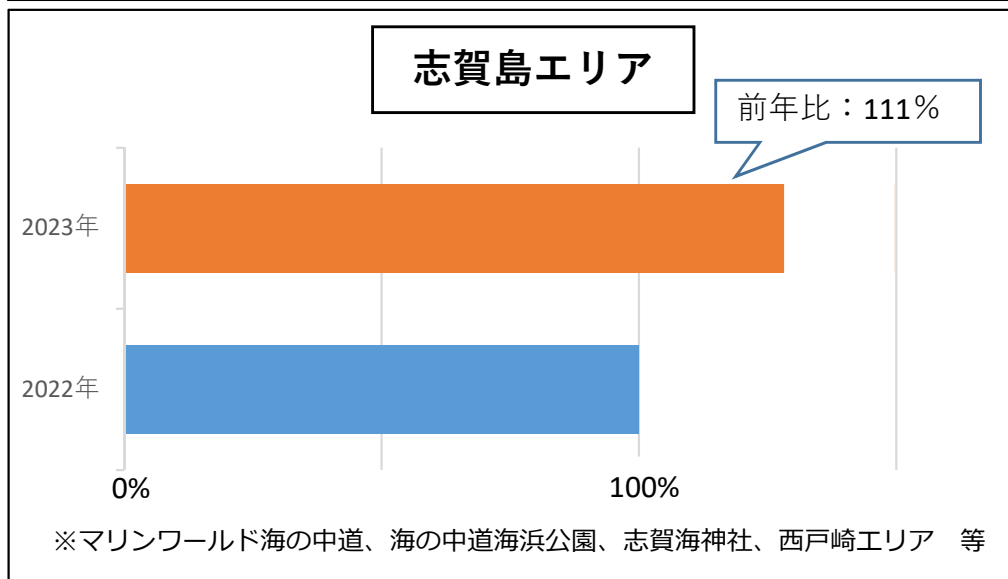
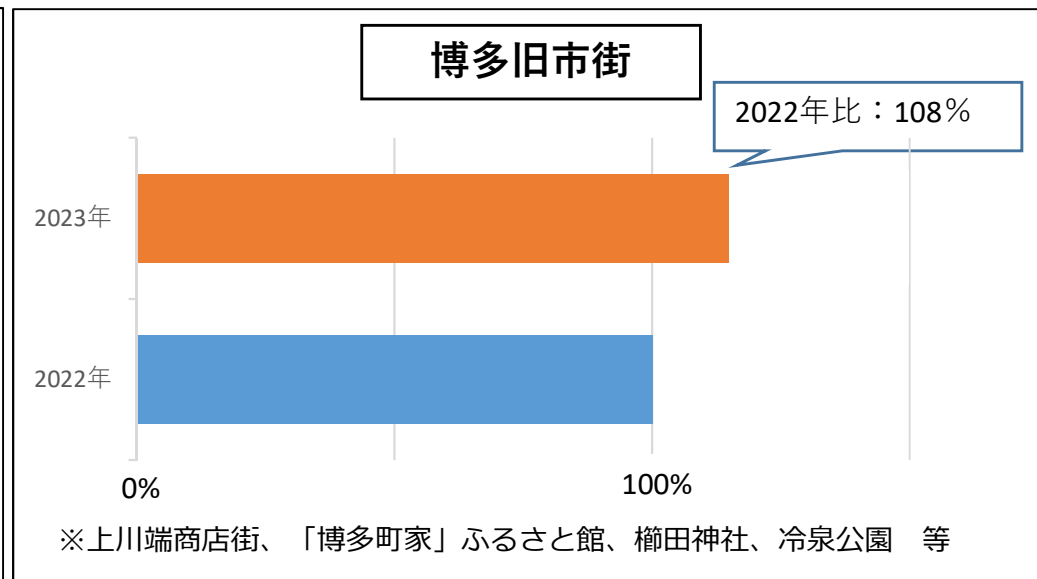
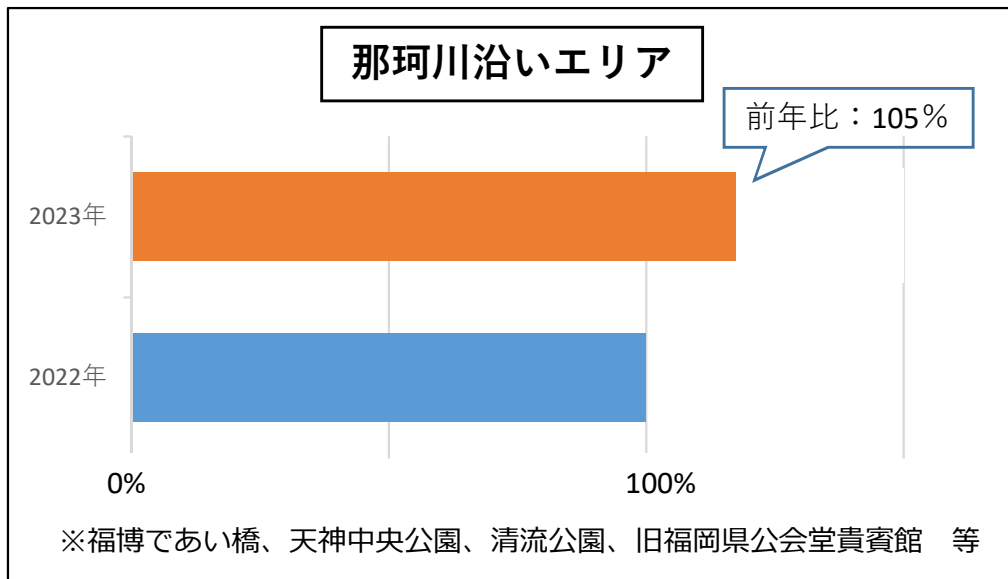
※データ提供：株式会社ブログウォッチャー（おでかけウォッチャー）

※来訪者の定義：発地から500m以上離れ、かつ位置情報ログ（5～15分間隔で取得）が勤務地ではない同一10mメッシュ内に1日2回以上連続で記録された人数をカウント

※宿泊の定義：夜間（翌日1:00～4:59）に位置情報が最も多く検知されたエリアが来訪者の発地と異なる場合、同日の旅程を「宿泊（宿泊日）」と判定し、最も多く検知されたエリアを宿泊市区町村と定義（例えば、1/7 1:00～4:59にA市を発地とする来訪者がB市で位置情報が最も多く検知された場合、1/6の旅程をB市への宿泊とする）。

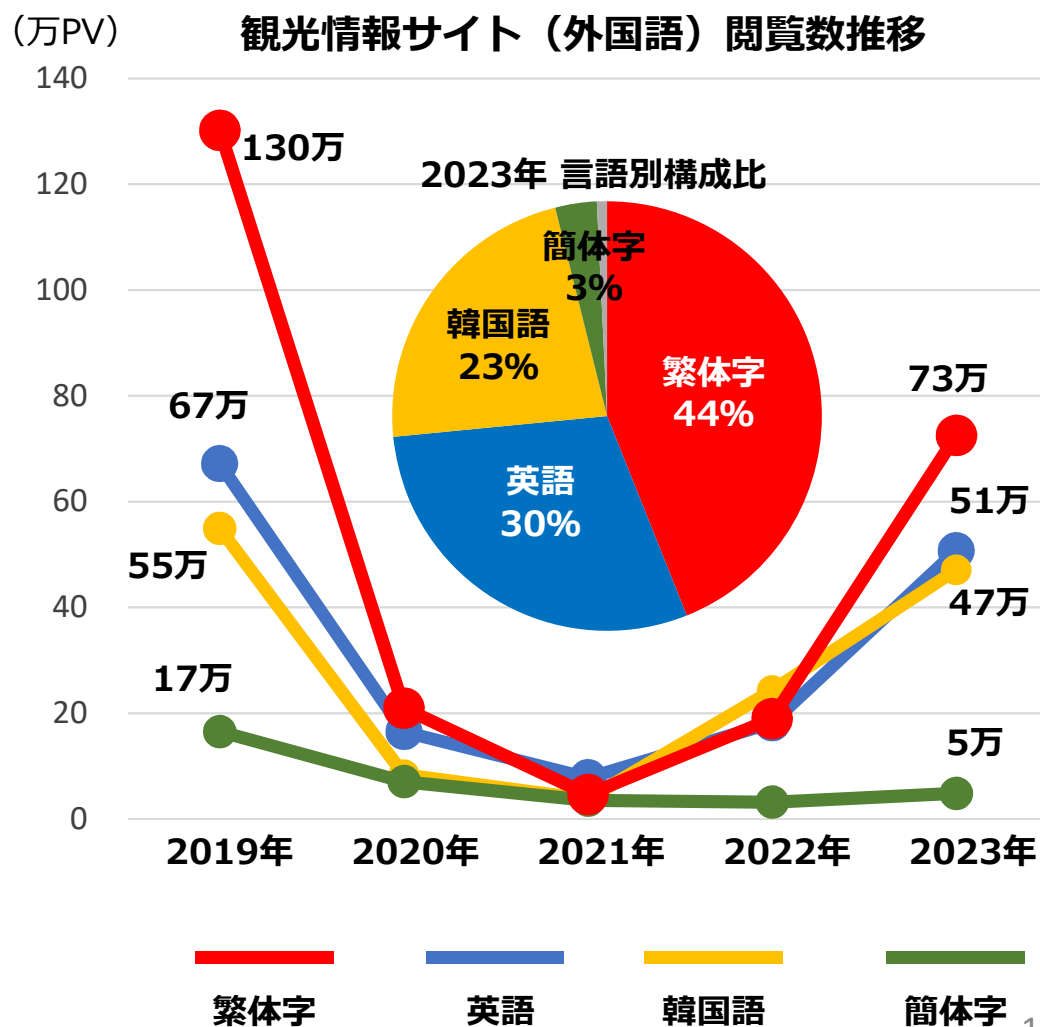
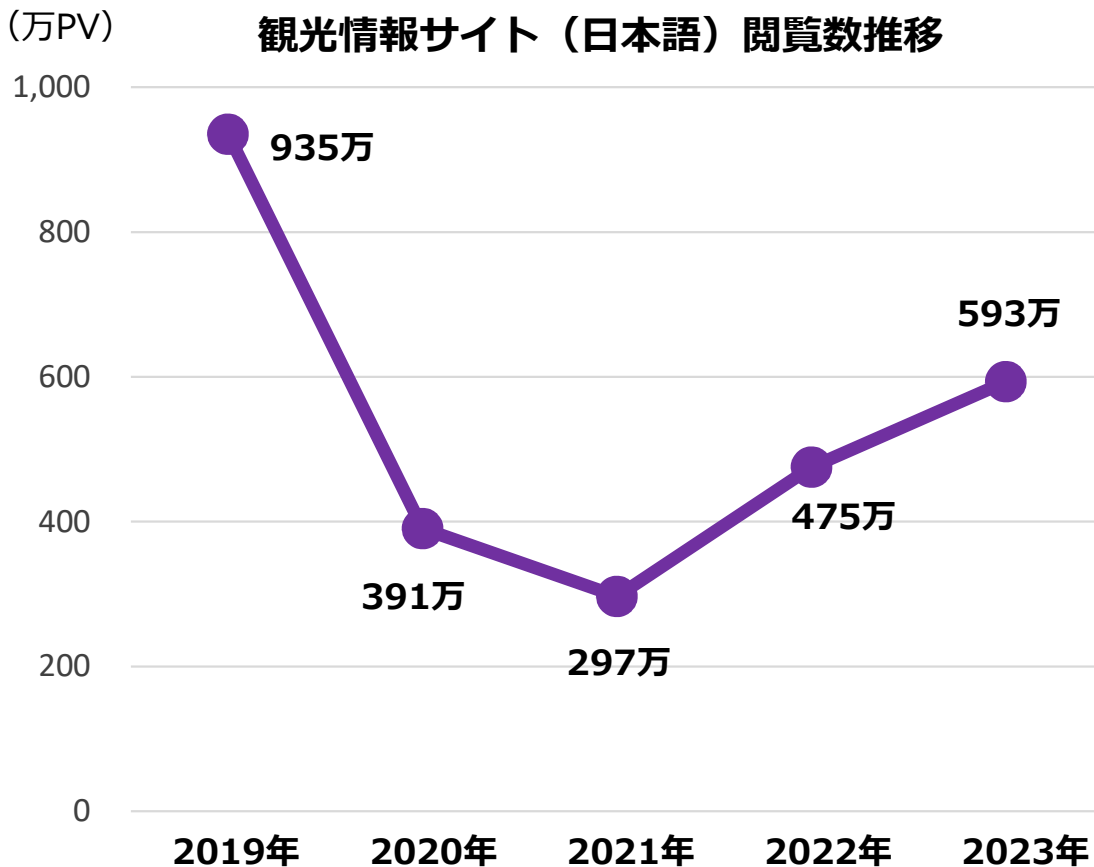
【参考】2023年福岡市内に宿泊した国内からの来訪者のエリア別動向（2022-2023年の比較）

- リバーフロントNEXT（那珂川沿い）・博多旧市街プロジェクト・East&WestCoastプロジェクト（志賀島・北崎）など、観光施策を実施したエリアで観光客が増加傾向となった。



【参考】観光情報サイト閲覧数の推移（2019年～2023年）

- コロナ前の数字までの回復には至っていないが、**入国制限の緩和やコロナ5類以降により、日本語・外国語ともに閲覧数は回復傾向にある。**
- **繁体字ページの閲覧が多く、4割以上を占めている。**



【参考】福岡市観光情報サイト 2023年の閲覧状況

- 日本語：屋台情報のほか、アートやまつり、歴史、自然など、幅広いテーマの記事が多く閲覧されている。
- 外国語：福岡ツーリストシティバスやお得なチケットなど、交通情報に関する記事のほか、世界水泳のページも多く閲覧された。

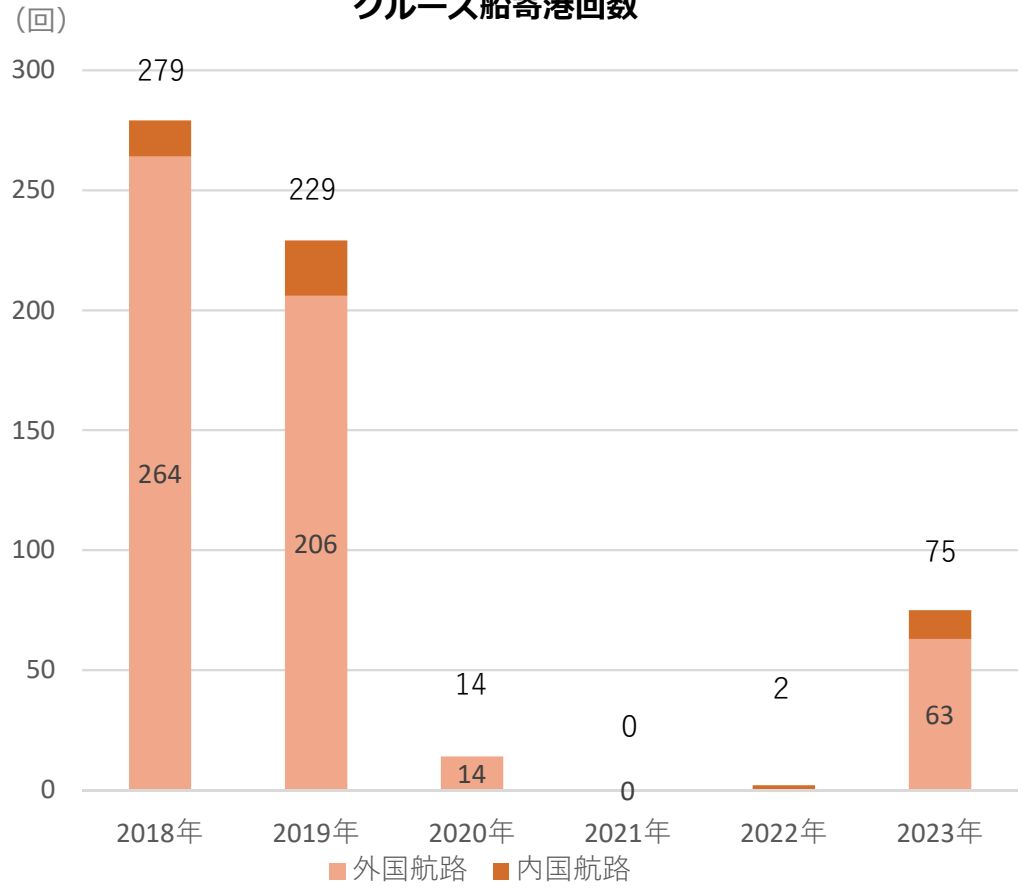
【全体閲覧数ランキング】※TOPページ等を除く

順位	日本語		英語		韓国語		中国語（繁体字）		中国語（簡体字）	
	タイトル	テーマ	タイトル	テーマ	タイトル	テーマ	タイトル	テーマ	タイトル	テーマ
1	屋台検索ページ	屋台	福岡ツーリストシティバス	交通	福岡を楽しみつくす11のこと	全体	福岡ツーリストシティバス	交通	福岡ツーリストシティバス	交通
2	「エモい×アート」フォトグラファーが切り取る福岡の街	アート	世界水泳トップページ	スポーツ	福岡ツーリストシティバス	交通	海の中道海浜公園	自然	神社の正しい参拝方法	歴史
3	夜景や美酒、ショーを味わう！福岡の夜の過ごし方	ナイト	屋台の楽しみ方	屋台	世界水泳トップページ	スポーツ	世界水泳トップページ	スポーツ	世界水泳トップページ	スポーツ
4	屋台の楽しみ方	屋台	お得なチケット	交通	鈴木敏夫とジブリ展	イベント	お得なチケット	交通	お得なチケット	交通
5	福岡の祭り	まつり	福岡を楽しみつくす11のこと	全体	福岡の祭り	まつり	福岡ツーリストシティバスで巡る福岡	交通	福岡を楽しみつくす11のこと	全体
6	長浜屋台街が復活！	屋台	初めての福岡	全体	お得なチケット	交通	ガシャポンのデパート	ショッピング	福岡ツーリストシティバスで巡る福岡	交通
7	福岡のまちがアートで染まる「FaN Week2023」	アート	「博多祇園山笠」と「博多どんたく」の楽しみ方	まつり	「もつ鍋」と「水炊き」の通な食べ方	食	福岡を楽しみつくす11のこと	全体	初めての福岡	全体
8	中洲クルーズ	ツアー	天神地下街	ショッピング	福岡ツーリストシティバスで巡る福岡	交通	天神地下街	ショッピング	「博多祇園山笠」と「博多どんたく」の楽しみ方	まつり
9	ちょっと大人な福岡街歩き 博多旧市街・福岡城特集	歴史	海の中道海浜公園	自然	「博多祇園山笠」と「博多どんたく」の楽しみ方	まつり	ららぽーと福岡	ショッピング	海の中道海浜公園	自然
10	Fukuoka West Coast～糸島半島の自然に触れあう～	自然	鈴木敏夫とジブリ展	イベント	初めての福岡	全体	福岡のナイトタイム	ナイト	「もつ鍋」と「水炊き」の通な食べ方	食

7 クルーズ船の寄港状況及び国際会議の開催状況

- **クルーズ船寄港回数 外国航路63回、内国航路12回（2023年）**
 - ・ 2023年3月外航クルーズ客船受入再開後、寄港回数はコロナ前のピーク時の約3割まで回復
- **国際会議開催件数 33件（2022年）**
 - ・ 新型コロナウイルスの水際措置の緩和により、2022年6月から国際会議が開催され、徐々に回復している。

クルーズ船寄港回数



資料：福岡市港湾空港局

都市別 国際会議の開催件数

(単位：件数)

年	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
2018	東京	神戸	京都	福岡	名古屋	横浜	大阪	北九州
	645	419	348	293	202	156	152	133
2019	東京	神戸	京都	福岡	横浜	名古屋	大阪	北九州
	561	438	383	313	277	252	204	150
2020	東京	京都	神戸	福岡	千里地区	—	—	—
	63	26	23	15	13	—	—	—
2021	横浜	京都	東京	北九州	—	—	—	—
	13	4	3	2	—	—	—	—
2022	東京	京都	横浜	福岡	仙台・札幌		名古屋	神戸
	134	70	44	33	23		21	19

資料：日本政府観光局(JNTO) 国際会議統計

JNTO国際会議統計の選定基準

以下の①～④を全て満たす国際会議を「国際会議」とする。

①主催者：「国際機関・国際団体（各国支部を含む）」又は「国家機関・国内団体」
 ※「特定企業の利益を追求することを目的とした会議」の主催者を除く。

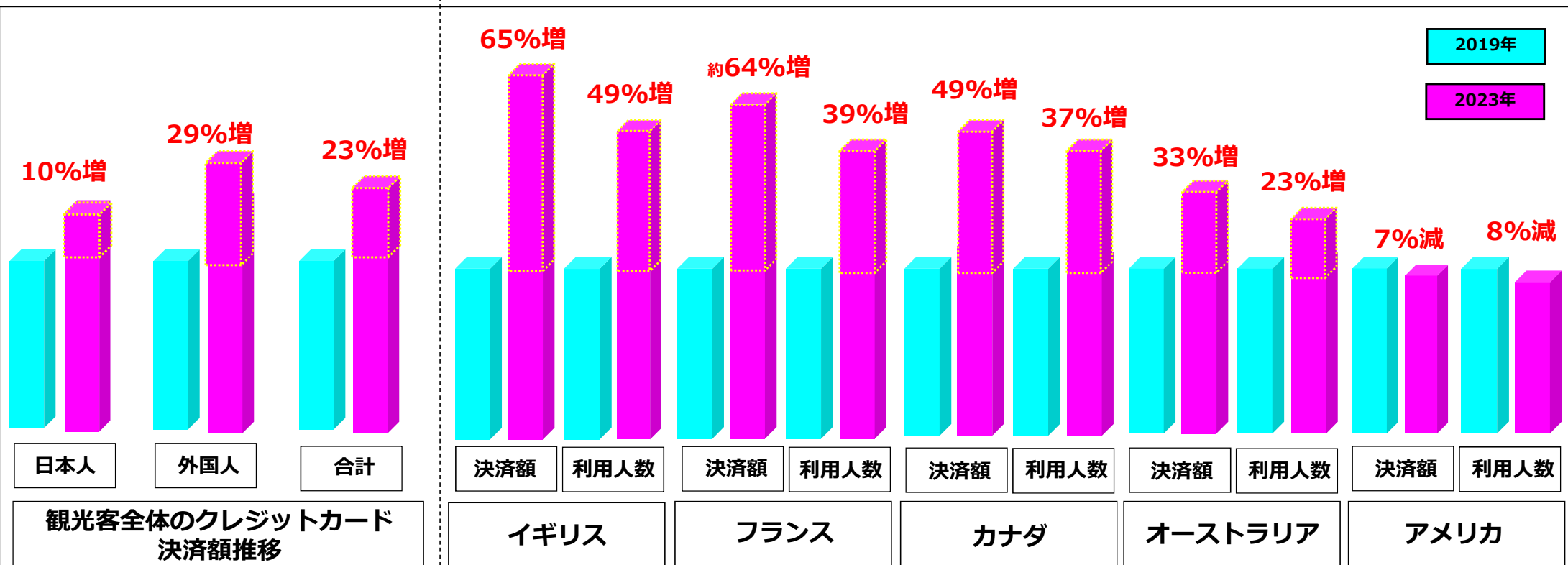
②参加者総数：50名以上 ③参加国：日本を含む3カ国以上 ④開催期間：1日以上

【トピック】世界水泳受入結果（消費分析） ～期間中に福岡市を訪れた日本人・外国人観光客の消費傾向～

- ・分析対象期間：2023年7月1日～8月31日 ※コロナ前（2019年7月1日～8月31日）と比較
- ・分析対象：市内のクレジットカード加盟店舗におけるクレジットカード（Visa、Mastercard、銀聯）による決済
※福岡市内におけるVJAグループ（全国の主な銀行・金融機関系カード会社等で構成するVisaカード発行企業のグループ組織）加盟店が対象
(三井住友カード株式会社調べ)

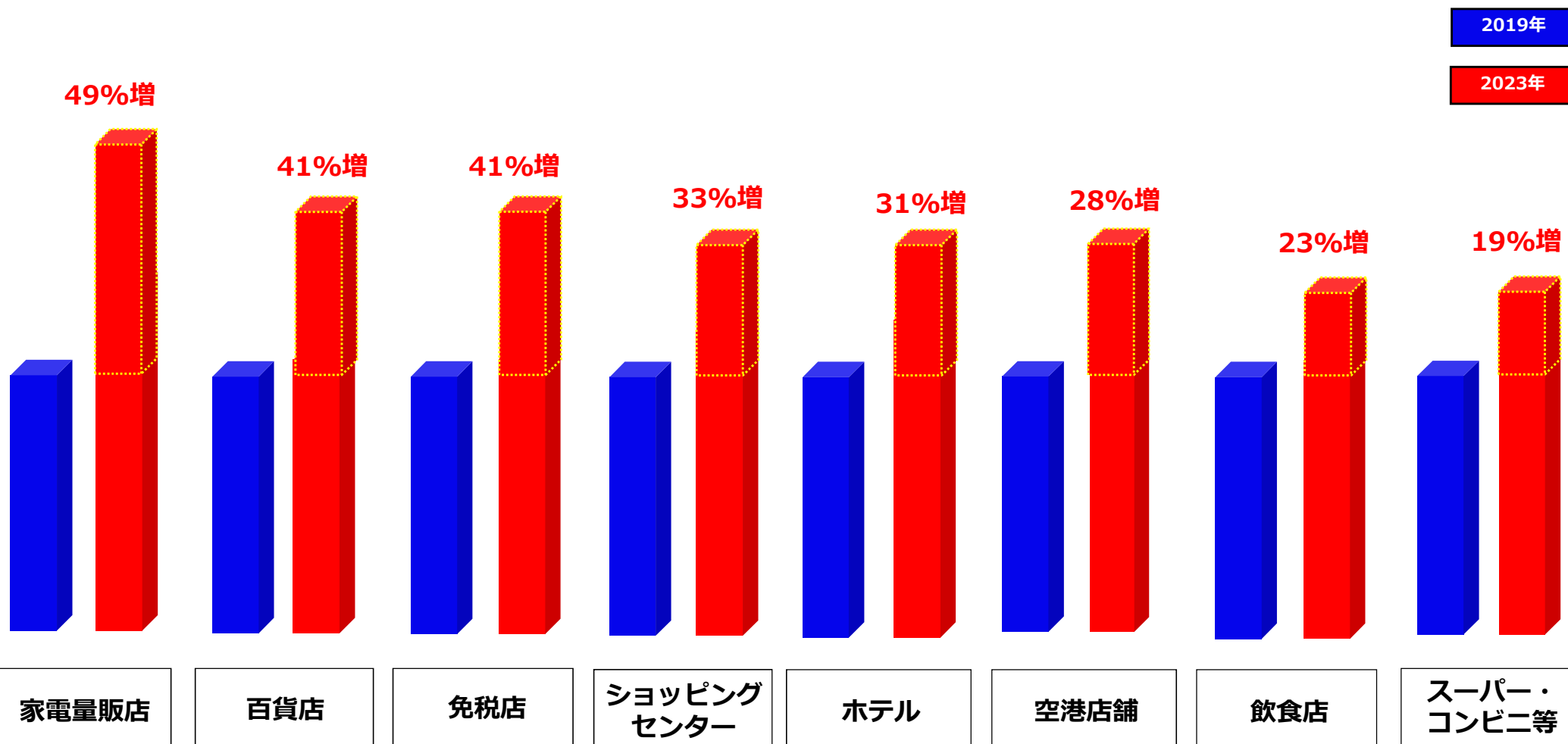
（1）決済件数及び決済額の伸び率 ※コロナ前（2019年）同期比

- 大会期間中のクレジット消費額：日本人観光客は約**1.1倍**、外国人観光客は約**1.3倍** ※ともにコロナ前（2019年）同期比
日本人・外国人の合計では、約**1.2倍**
- 国籍・地域別の消費額ではアメリカが約**0.9倍**、イギリスが約**1.7倍**、オーストラリアが約**1.3倍**、フランスが約**1.6倍**、カナダが約**1.5倍**



(2) 外国人観光客 主な業種別決済額の伸び率 ※コロナ前（2019年）同期比

- 大会期間中の業種別決済額は、コロナ前（2019年）同期比と比較し、家電量販店で49%増、百貨店・免税店で41%増となるなど、幅広いジャンルでの増加がみられた。



【トピック】世界水泳受入結果（位置情報分析） ～福岡市を訪れた外国人観光客の動態傾向～

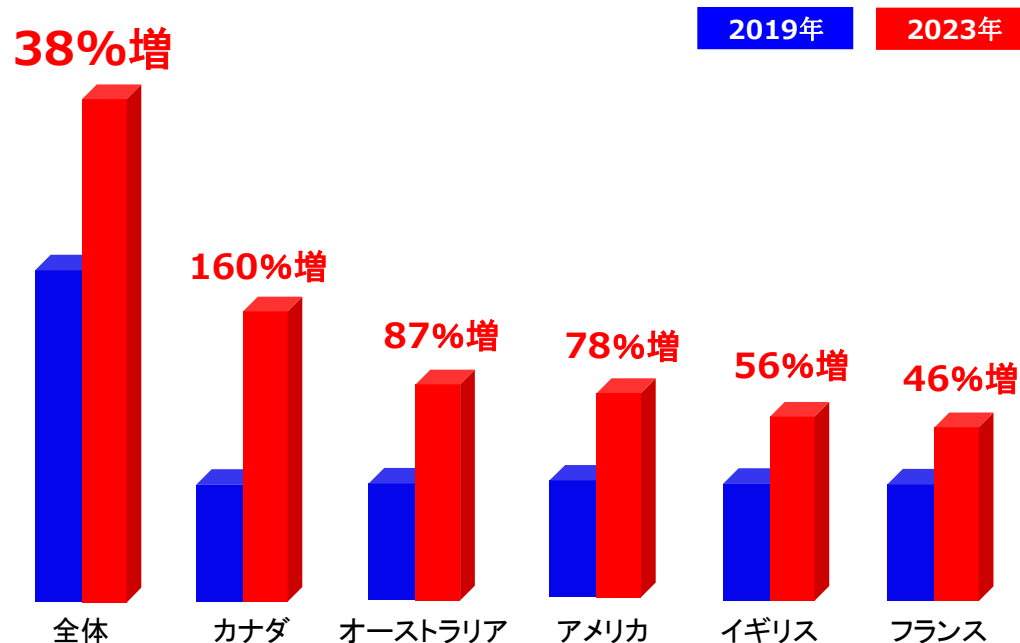
- ・分析対象期間：2023年7月1日～8月31日 ※コロナ前（2019年7月1日～8月31日）と比較
- ・分析方法：ドコモインサイトマーケティング社が提供する、携帯電話の基地局との通信ログを活用した動態分析を実施

（１）外国人観光客の伸び率 ※コロナ前（2019年）同期比

- 期間中に福岡市を訪れた外国人観光客は **38%増**（コロナ前同期比）
- 期間中に福岡市に宿泊した外国人観光客は **41%増**（コロナ前同期比）

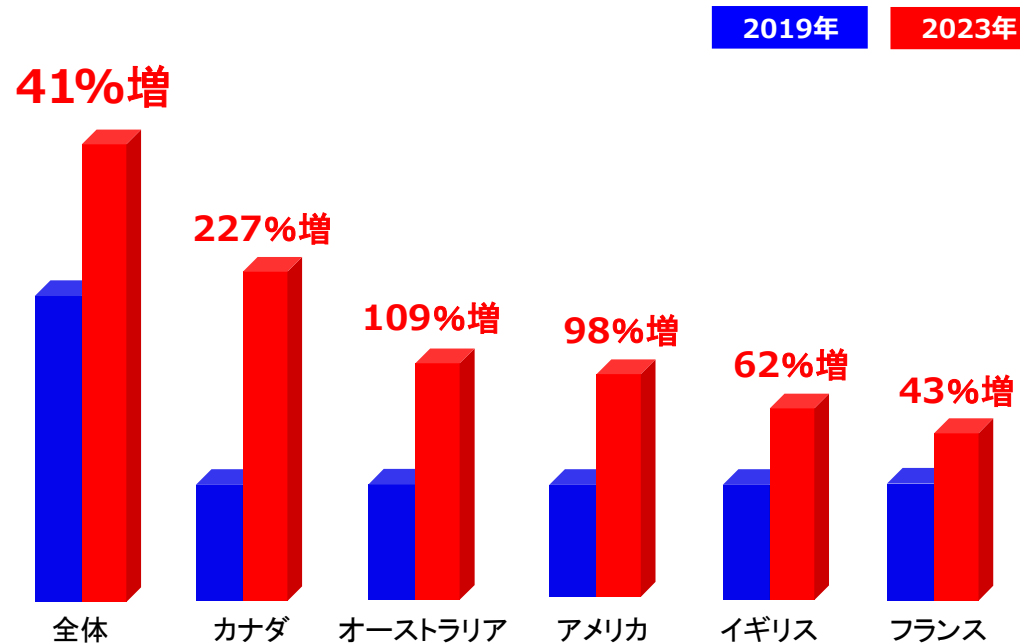
【福岡市を訪れた外国人観光客】

大会期間中に福岡市を訪れた外国人（コロナ前同期比）



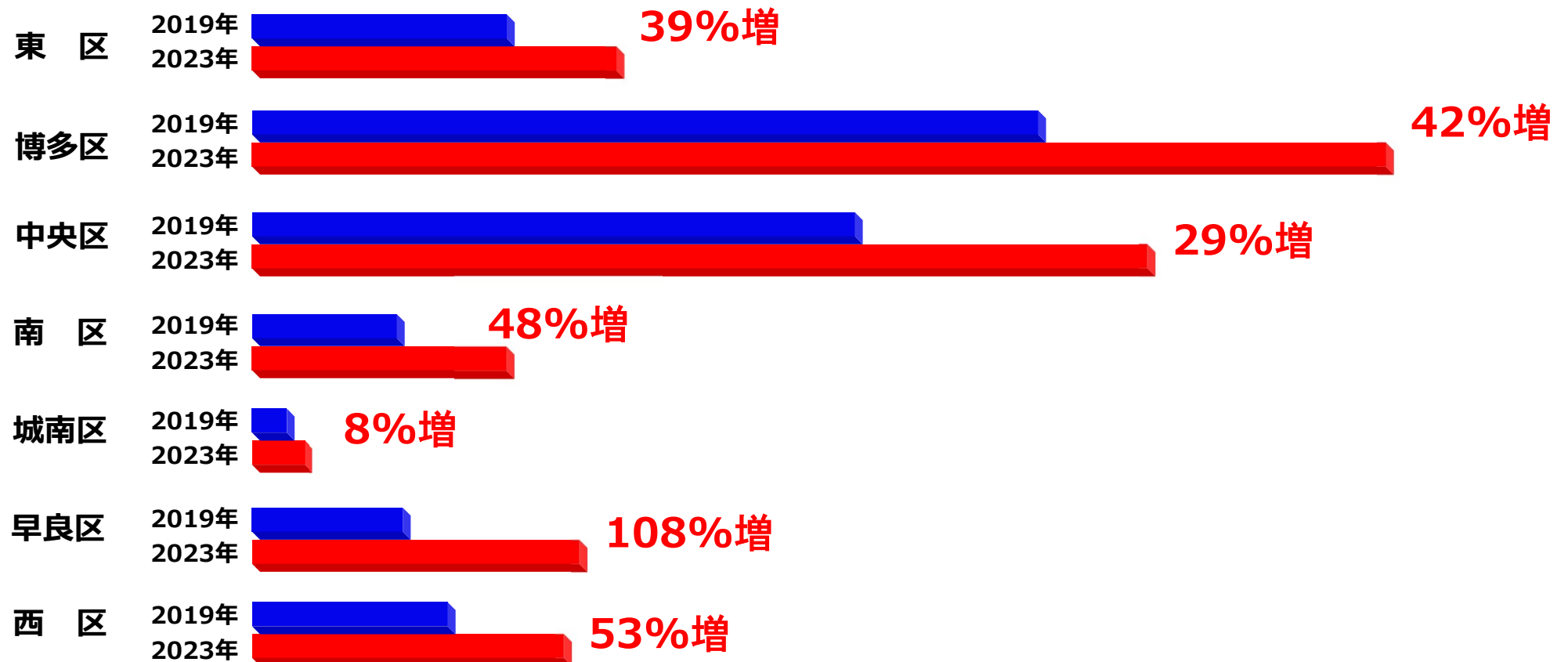
【福岡市に宿泊した外国人観光客】

大会期間中に福岡市に宿泊した外国人（コロナ前同期比）

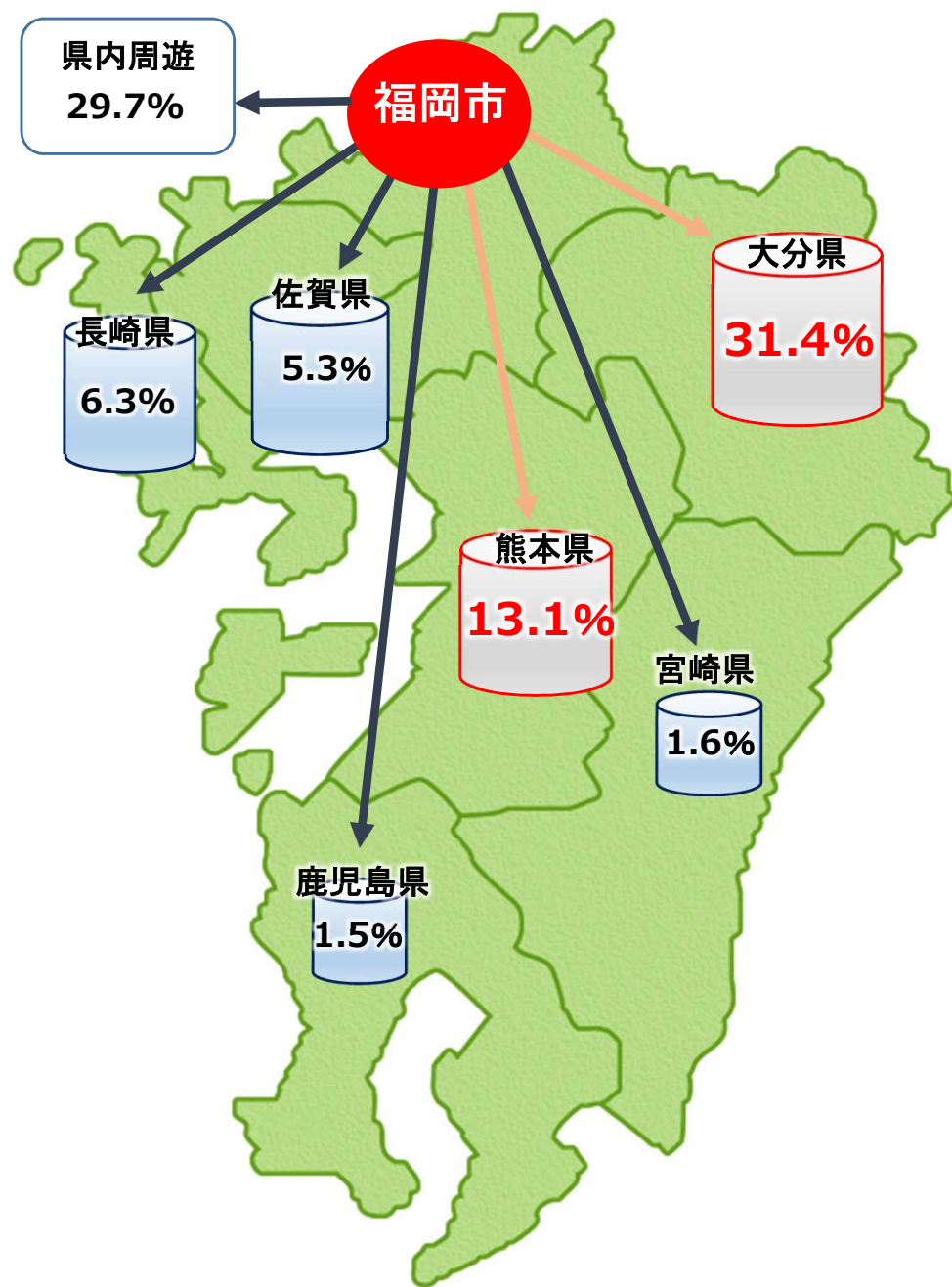


(2) 区別の外国人観光客の伸び率 ※コロナ前（2019年）同期比

- 大会期間中の外国人観光客は、博多区で約42%増、中央区で約29%増となった。
- 博多区や中央区だけでなく、各区で増加がみられた。



(3) 福岡市内に宿泊した外国人のうち、九州各県を訪問した人の割合



- 期間中に福岡市内に宿泊した外国人のうち、**約31.4%** が**大分県**を訪問
- 期間中に福岡市内に宿泊した外国人のうち、**約13.1%** が**熊本県**を訪問
- 多くの外国人観光客が、福岡市から**九州各県**に**移動**していることが分かる

※複数県に滞在した場合は、それぞれカウント

【トピック】世界水泳受入結果（アンケート調査） ～外国人観光客の属性・周遊・評価～

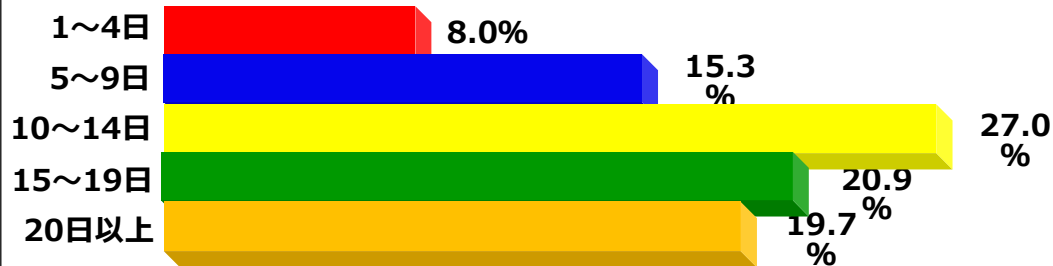
- ・調査日：2023年7月28日、8月1日～10日
- ・対象：外国人観光客 503名（うち欧米豪：340名）

（1）滞在日数及び再訪意欲

【N=503】

●滞在日数は10～19日が多く、滞在日数が長い傾向にある。また、9割が再訪意欲があるという結果となった。

滞在日数



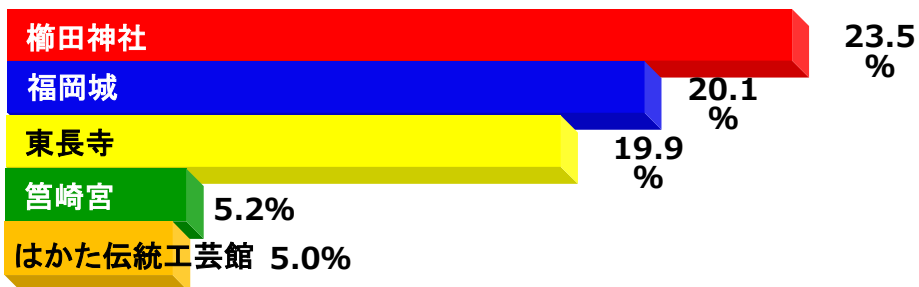
再訪意欲



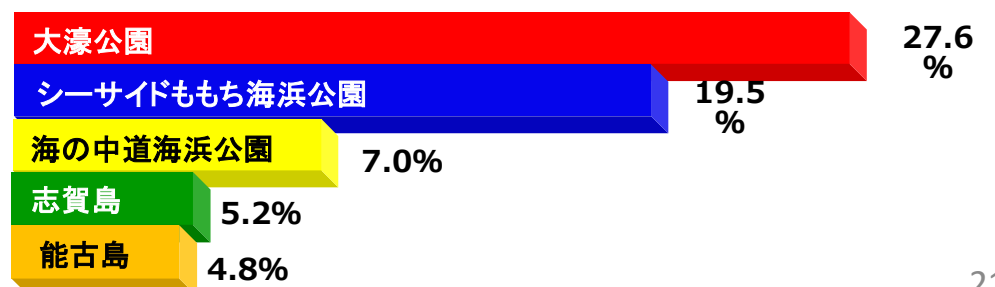
（2）訪問場所

●歴史・文化については櫛田神社や福岡城、東長寺、筥崎宮など、自然・公園については大濠公園やももち、海の中道、志賀島など、市内のさまざまなスポットを訪問している傾向がある。

歴史・文化



自然・公園



(3) 世界水泳・マスターズのおもてなし

- 世界水泳・マスターズにおいて、38.9%が街なかのドレッシングによる歓迎ムードを感じ、27.3%が街なかのイベントで楽しめた、との回答であった。

